

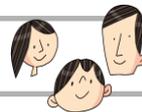


## ●小山市小中一貫校(乙女中学区)推進委員会について

乙女中学区については、「小山市小中一貫教育及び小中一貫校推進協議会」や「小山市学校適正配置等検討懇話会」において、「乙女小と乙女中は近接し、小中一貫校の推進に適している」ことや、「下生井小、網戸小は児童数の減少が著しく、市費教職員の配置により複式学級を解消していることから、乙女小、下生井小、網戸小は、校地を乙女小として統合することが望ましい」という提言がなされています。

それを受け、自治会、保護者、学校運営協議会委員等の地域の代表者を委員とした「小山市小中一貫校(乙女中学区)推進委員会」が発足し、本学区における今後の学校のあり方を協議しているところです。この会報では、当委員会の協議内容を、地域の皆様にお知らせいたします。

## ●現在、推進委員会において検討をしていること



14回目となる推進委員会を去る8月23日(金)、生井公民館にて開催しました。

今回の推進委員会では、事務局からの報告や、全体での協議・説明等が行われました。その概要をお伝えいたします。

### 1. 統合校(小学校)の学校施設の整備案について

小山市学校適正配置等検討懇話会は、「乙女小、下生井小、網戸小は校地を乙女小として統合することが望ましい」と提言していますが、推進委員会の検討の中で、「統合校となる現乙女小の校舎の整備が1つの課題」となってきました。これを踏まえ、事務局では、今年3月の推進委員会において、考えられる統合校(小学校)の施設整備案として、次の4案を出させていただきました。



### 案

- 案1 今の乙女小の校舎等について大規模修繕を行い、使用していく。
- 案2 乙女小の現地にて、今後の児童数等に応じた適規模の校舎等の建替を図る。
- 案3 乙女中学校の敷地内に、今後の児童数等に応じた適規模の校舎等を新設する。
- 案4 乙女中学校の隣接地に新たな用地を確保し、そこで適規模の校舎等の建替を図る。



この中から **案2** と **案3** を中心にして、それぞれのメリットや課題などを整理し、方針の決定に向けて総合的に検討を進めてまいります。

## 2. 早期の統合という考え方



- 小規模校の下生井小・網戸小では、地域や学校で子どもたちを支え、盛り立てていますが…
- 先述の小学校の統合による新たな小中一貫校の施設の整備につきましては、大きな整備となるため、方針決定後、少なくとも6年以上の年数を要すると見込まれます。
- 下生井小や網戸小では、今後も児童が少ない状態が続くと見込まれています。

★このようなことから…

「大規模な施設整備も実現に向け検討を進めますが、その前の早い段階での統合」を案として、学区の各小学校の保護者や、学校・自治会など地域の関係者、生井地区の未就学児童の保護者等を対象に説明会を行い、次のとおりご意見等をいただくことができました。

(一部要約・抜粋)

質問・意見等	事務局回答
早期統合の場合、現乙女小を校地とする統合になるのか。	小学校3校の児童を収容できる校舎として、現乙女小が校地となります。(下生井小や網戸小では収容が難しい)
現乙女小の校舎等の施設は安心であるのか。	耐震化は小山市内の全校で実施しており、現在通っている児童の安全性は確保されています。乙女小の児童も校舎をととても大切にしています。
早期統合とそのスケジュールは決定事項であるのか。	早期統合は決定事項ではありません。地域の代表者からなる推進委員会で、早期統合の実施の可否、スケジュール等について、決定してまいりたいと考えています。早期統合にも相応の年数を要します。今年度の方針が決定した場合でも、今年度のほかに少なくとも2年以上の準備期間は必要かと考えます。
統合に際して、子どもたちの心への配慮は、どのように検討していくのか。	統合に伴う児童の心のケアについては、学校の教職員と事務局とで話し合いながら具体的に方法を検討してまいります。絹義務教育学校の事例では、県に要望を行い、時限ではありますが、「統合した場合に教員の人数を手厚くし、子どもたちの教育環境を良好にする」という方策もとられていました。
<p>【その他 意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちのことを考えて、早期の統合については優先的に考えていく必要があると思う。早く子どもたちを一緒にしてあげたい。</li> <li>・統合に向けては、やり方や工夫次第で、それぞれの学校の教育活動や地域の良さを残しながら検討していけるのではないのか。</li> <li>・早期統合を行ってから、その後に新校舎が整備された場合、学校や環境が複数回変わることで、抵抗を持つ保護者もいるのではないのか。</li> <li>・これから小学校に入学する子やその保護者のことも念頭に検討するとよいのではないのか。</li> </ul>	

### ★ 現在、検討をしていること ★



- 小中一貫校の校舎新設を含む「新たな施設の整備案」と「スケジュールの方針」
- (今後、先述の施設整備も実施しますが、それに先行した)早期の統合について

実施しました説明会や推進委員会でのご意見を基にして、これらの方向性を明らかにしていきますよう、さらに検討を進めてまいります。乙女中学区の子どもの教育環境と併せて地域の思いを大事にしながら、できるだけ早く方針を導くことができますよう努めてまいりますので、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。



この会報は、乙女中学区にお住まいの方を対象に配布しております。

※配布は自治会単位のため、乙女中学区外の方へ届く場合がありますがご了承ください。